

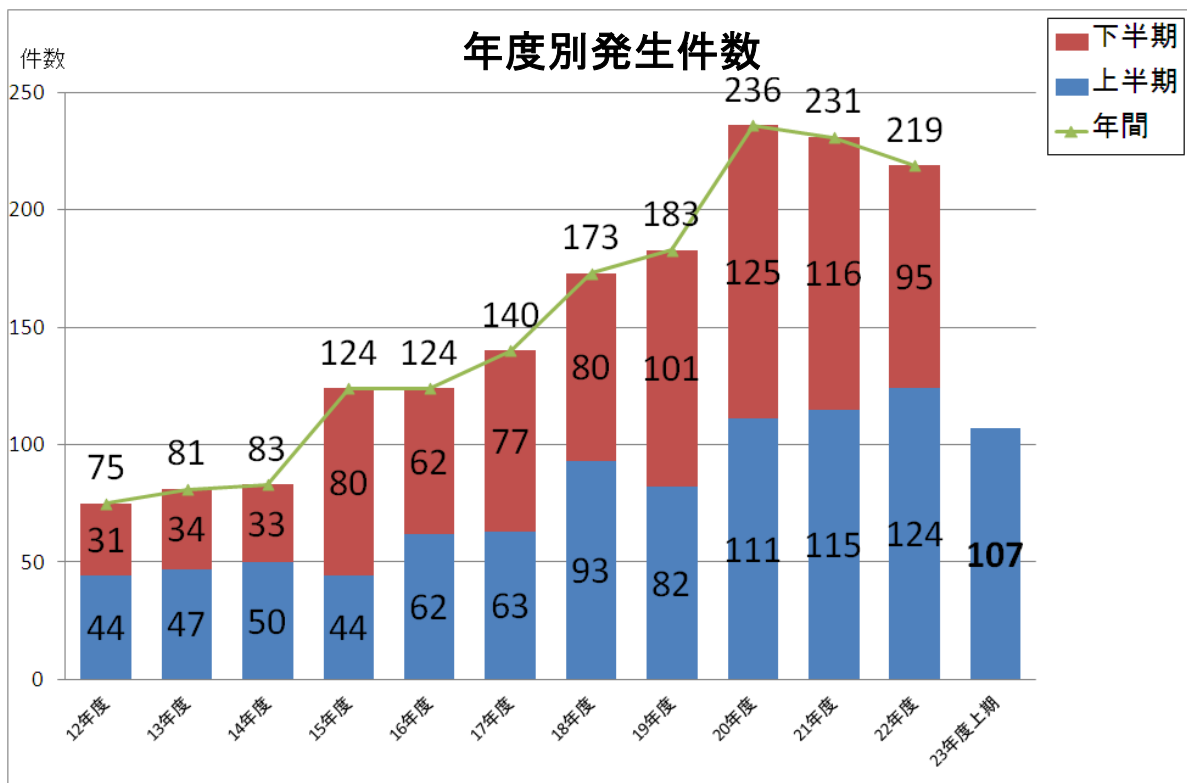
鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について (平成 23 年度上期 / 大手民鉄 16 社)

社団法人日本民営鉄道協会では、大手民鉄 16 社（東武、西武、京成、京王、小田急、東急、京急、東京メトロ、相鉄、名鉄、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、西鉄）における平成 23 年度上期（4 月～9 月）6 ヶ月間に発生した駅員や乗務員等の鉄道係員に対する暴力行為の件数について集計を行いました。

暴力行為の発生件数は 107 件（対前年同期▲17 件）となりました。

暴力行為が発生する状況としては、迷惑行為を注意した際や理由なく突然に行われるケースが多く、時間帯については、深夜に発生することが多い傾向にあります。また、加害者年齢は幅広い年代に分布しております。

犯罪である暴力行為をなくし、安全で快適な鉄道を維持するため、引き続き啓発ポスターの掲出などを実施してまいります。



（ご参考）以下の項目の集計結果を別紙にて紹介しています

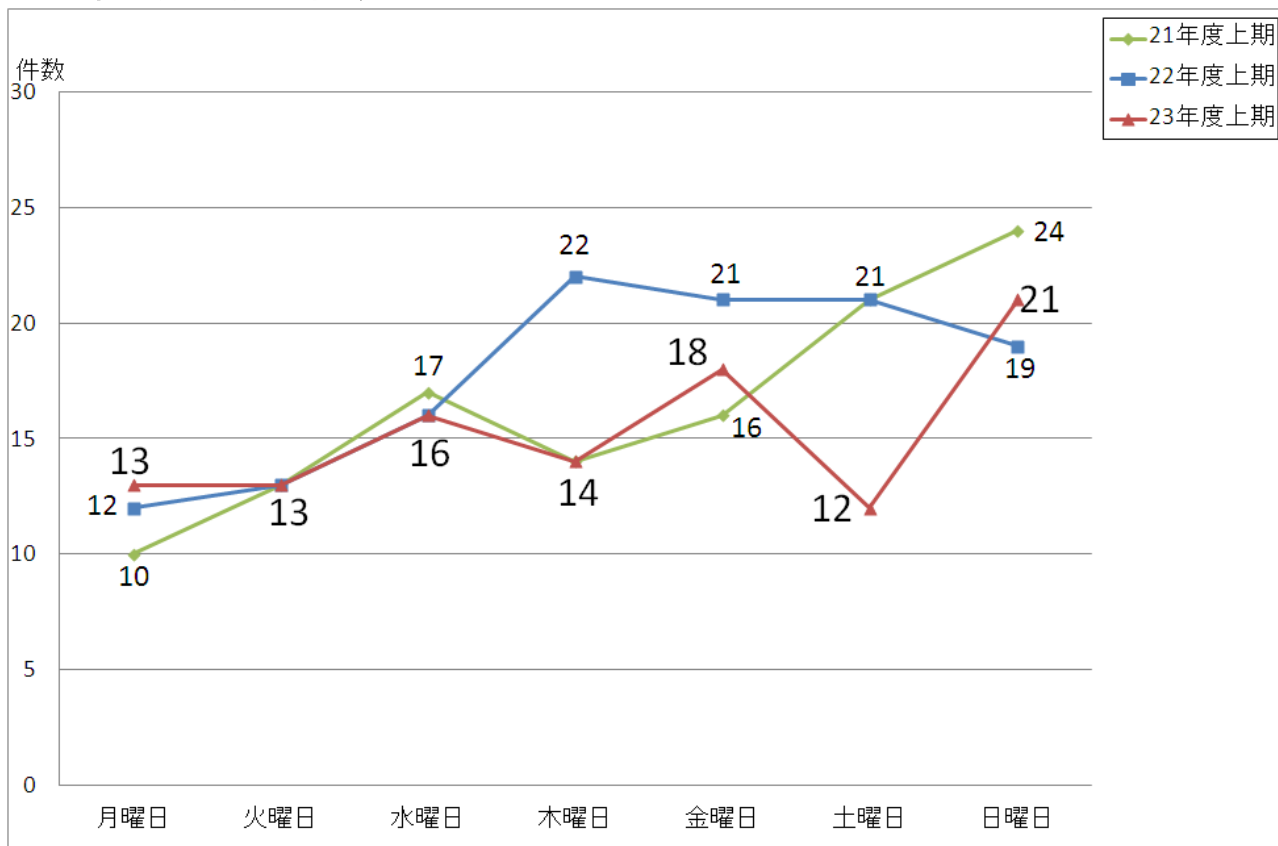
- | | | | |
|----------|--------------|----------|---------|
| 1. 発生曜日 | 2. 発生時間帯 | 3. 発生場所 | 4. 発生契機 |
| 5. 加害者年齢 | 6. 加害者の飲酒の有無 | 7. 具体的事例 | |

本日、この資料は下記の記者クラブにお届けしています

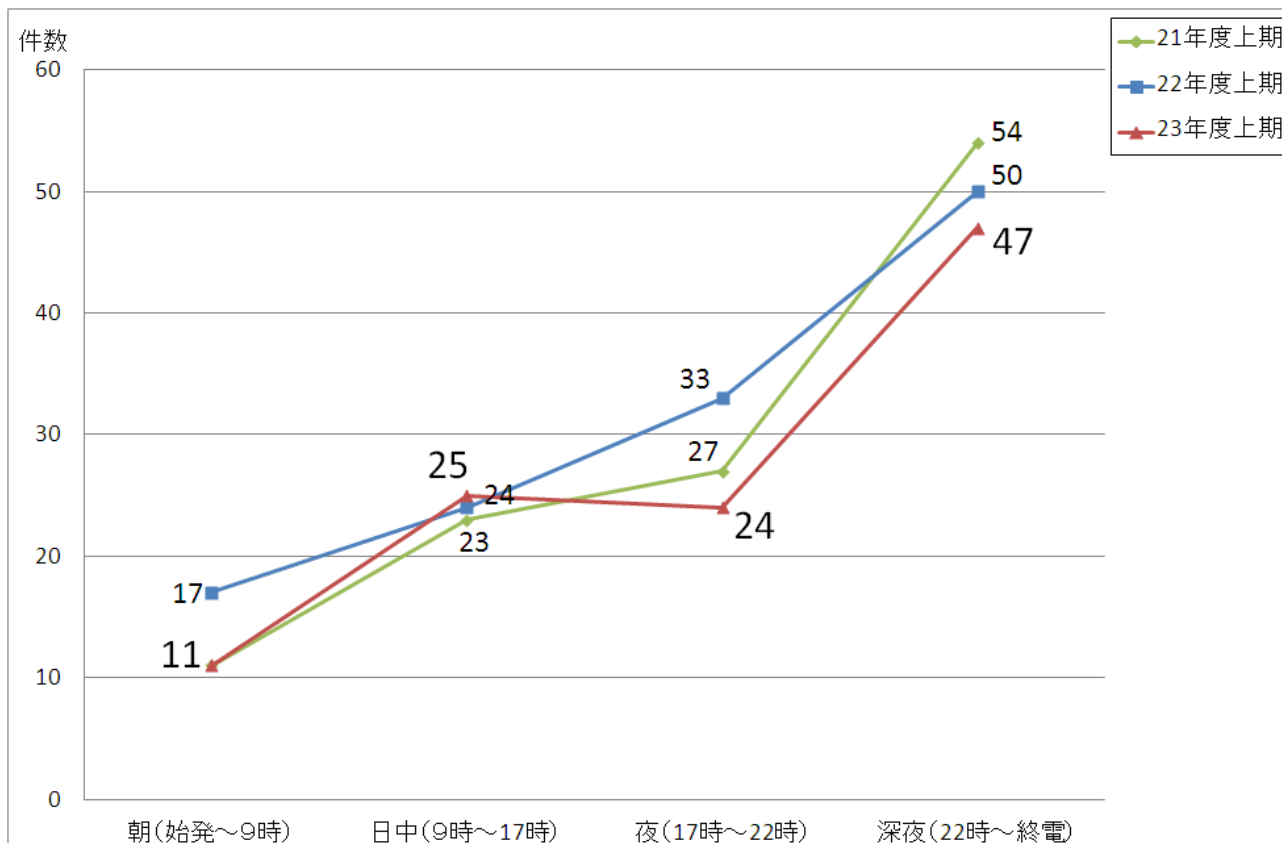
国土交通記者会・ときわクラブ・東海交通研究会・青灯クラブ・近畿電鉄記者クラブ・福岡経済記者クラブ

鉄道係員に対する暴力行為の発生状況別件数・具体的事例等（詳細）

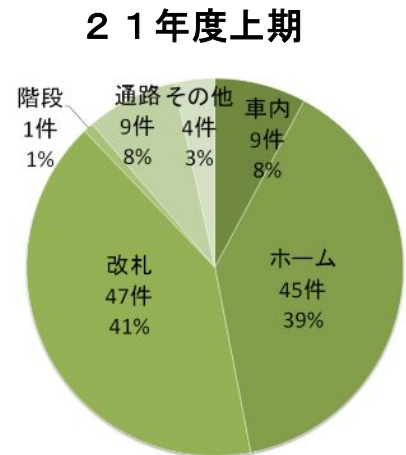
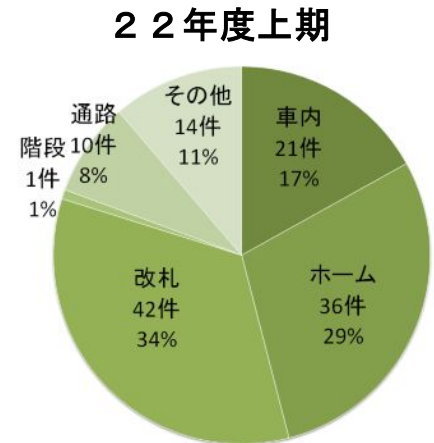
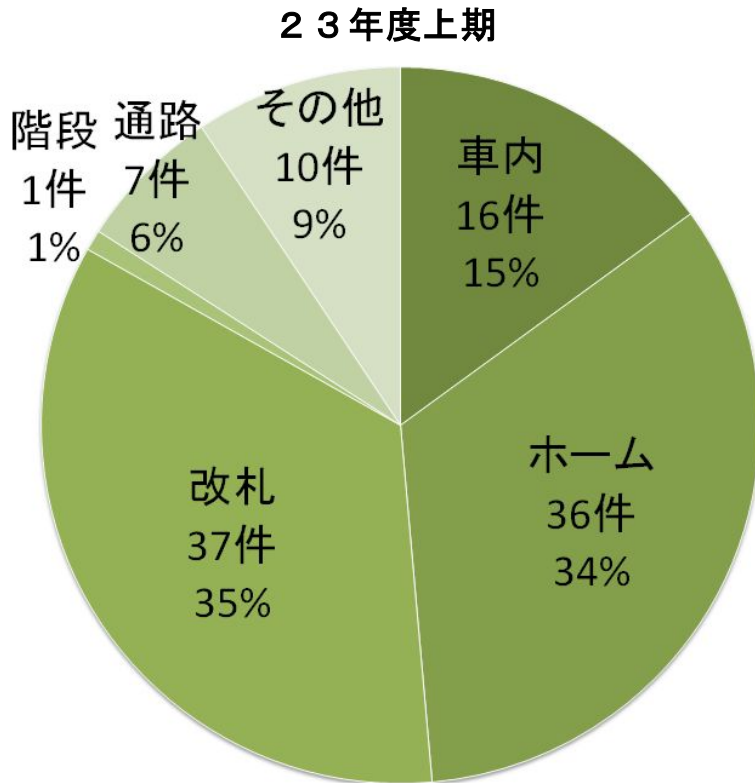
1. 曜日別 発生件数



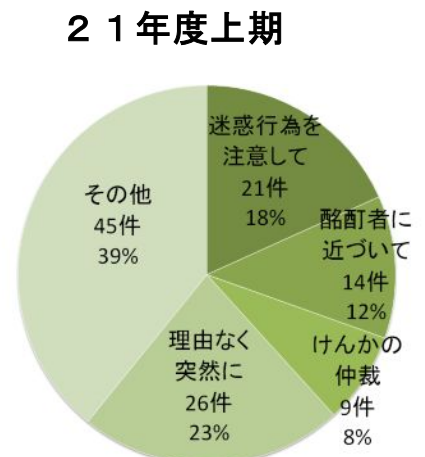
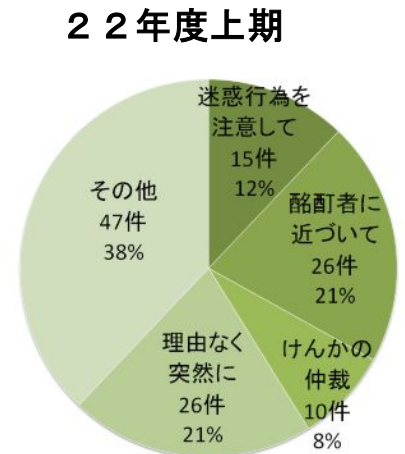
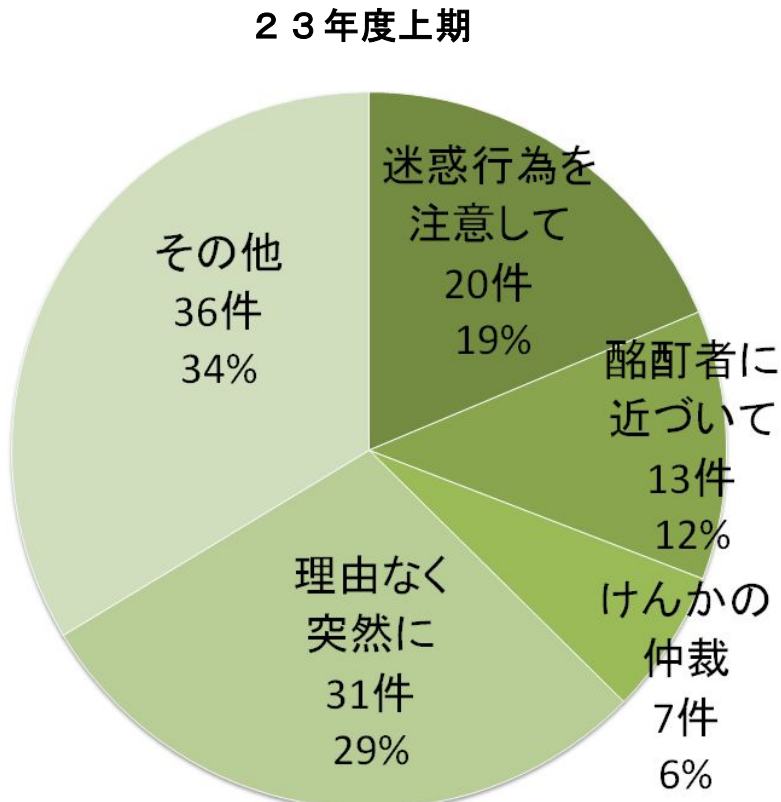
2. 時間帯別 発生件数



3. 主な場所別 発生件数

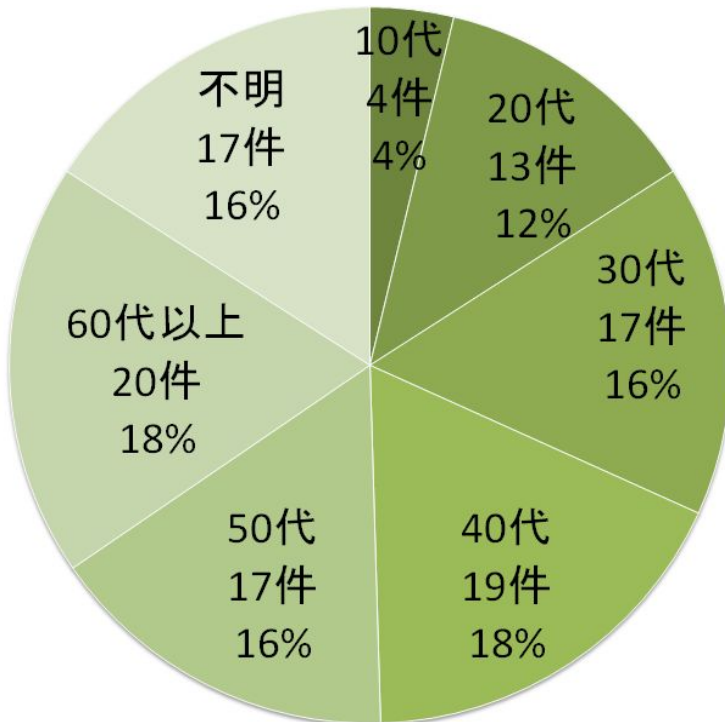


4. 主な契機別 発生件数

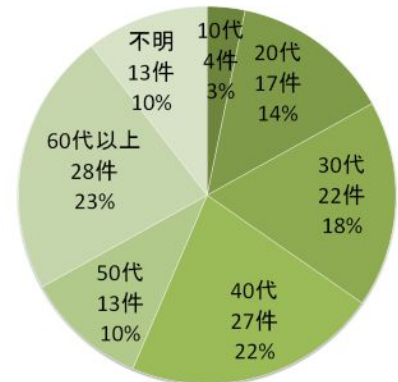


5. 加害者年齢

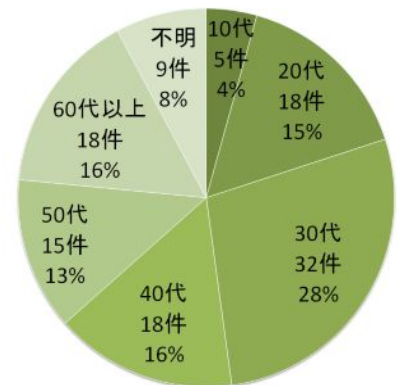
23年度上期



22年度上期

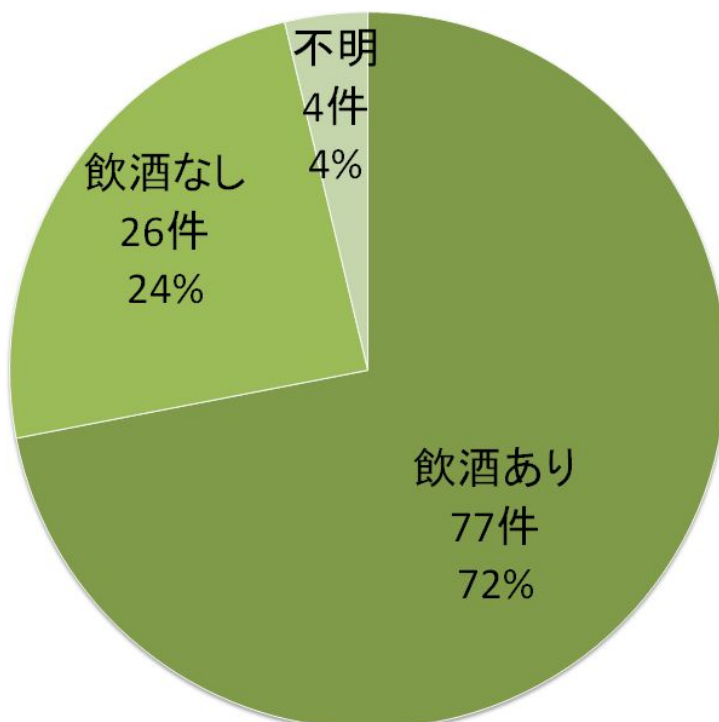


21年度上期

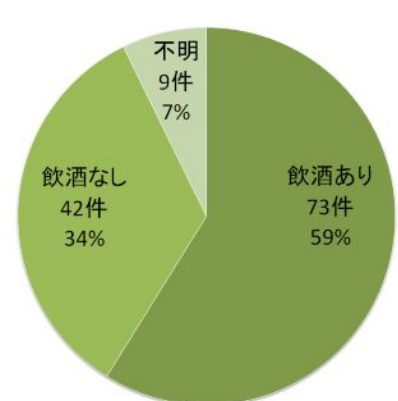


6. 加害者の飲酒状況

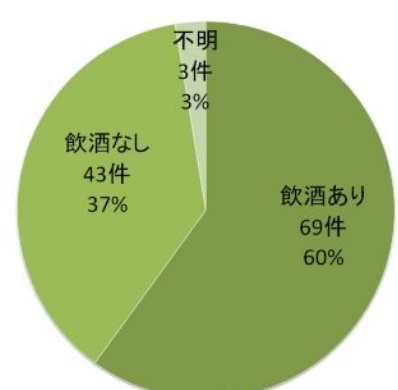
23年度上期



22年度上期



21年度上期



7. 具体的事例

【事例1】

曜日	火曜日	時間帯	日中（9時～17時）	場所	改札
契機	迷惑行為を注意して	年齢	40歳代	飲酒	なし

自動改札機に乗車券を入れたふりをして出場したお客さまを追いかけて事情を伺おうとしたところ、暴行を受け負傷した。

（全治5日）

【事例2】

曜日	土曜日	時間帯	深夜（22時～終電）	場所	ホーム
契機	けんかの仲裁	年齢	30歳代	飲酒	あり

30代と40代のお客さまがつかみ合いの喧嘩になりそうだったため、仲裁に入ったところ、30代のお客さまに振り回されたあと、ホーム上で馬乗りされた際に左肘を強打し、その後右膝を蹴られ負傷した。

（全治7日）

【事例3】

曜日	木曜日	時間帯	深夜（22時～終電）	場所	ホーム
契機	理由なく突然に	年齢	20歳代	飲酒	あり

特急券を見せずに乗車しようとしたお客さまに、特急券の提示を求めたところ、突然、左顎を殴打された。そのため降車を求めると、更に左足付け根部分を蹴られ負傷した。

（全治5日）

【事例4】

曜日	月曜日	時間帯	夜（17時～22時）	場所	改札
契機	理由なく突然に	年齢	不明	飲酒	あり

自動改札の使い方がわからず困っているように見えたので、お客さまのそばに行き、声をかけたところ、突然殴られて負傷した。

以 上